

ちゅうしょうきぎょうじんざいいくせいしえんじぎょう

中小企業人材育成支援事業

…約1,200万円

「企業は人なり」などと言われるように、企業が発展していくためには企業で働く人が成長することが大切です。

中小企業人材育成事業では、市内中小企業者及びその労働者の技術力や商業力向上を目的としたセミナーを行い、人の成長、企業の成長を支援しています。

また、英語通訳や翻訳を行える人材を配置し、米軍基地から発注される建設工事や物販の受注支援サポートを行っています。

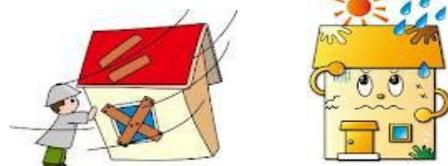
じゅうたくりふおーむしえんじぎょう

住宅リフォーム支援事業

…約5,700万円

この事業は、現在の厳しい経済・雇用状況が続く中、沖縄市の緊急経済対策の一つとして、市民が自己の居住する住宅を、市内の工事関係業者を利用し、修繕・補修、耐震補強・バリアフリー化等の住宅リフォーム工事を行う場合に、経費の一部を補助することを行なっています。

これにより、低迷している市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るとともに、市民の住環境の向上に役立てます。



ちいきぶらんどすいしんじぎょう

地域ブランド推進事業

・・・約1,400万円

地域ブランドとは、特産品や観光地など実態のあるものだけでなく、“食べ物がおいしそう”とか“海がきれい”などのイメージを連想させる地名や地形、その他の資源を地域ブランドといいます。また、地域名と商品・サービス名がむすびついたブランドネームが典型的です。

この事業では、沖縄市で将来の地域ブランドを目指す、さまざまな事業者を応援しています。そのひとつとして、特産品などに地域ブランド（コザスター・コザチョイス）の認定をして応援するしくみをつくっています。

ちばなはなおり
知花花織



コザクリエイション
地域ブランド認定制度

コザスター
KOZA star

あぐりびじねすすいしんじぎょう

アグリビジネス推進事業

・・・約400万円

沖縄市の北部は、みどり豊かな森が広がり、その周辺では、くだもののマンゴーやびわ、花の小ぎく、畜産などの農業（アグリカルチャー）が盛んに行われています。沖縄市アグリビジネス推進事業は、その北部地域において、農業による健康づくりや農業体験学習などで、市民の方々の交流や農業とその他の産業の方々（商業者・製造業者・観光業者など）との連携（農商工連携）を行い、農業関連の新しい仕事（ビジネス）を生み出し、沖縄市北部地域の発展を目指すものです。

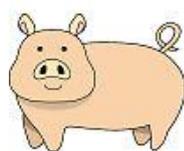
びわ

拠点産地品目

マンゴー



小ぎく



こくさいこうりゅうじぎょう

国際交流事業・・・約3,100万円

外国人市民との交流や海外のウチナンチュネットワークの構築、国際性をもった人材の育成を目的とした事業です。

多言語による外国人市民の生活相談や外国人市民と日本人市民の交流の拠点としてコザインターナショナルプラザ（KIP）の運営を行っています。コザインターナショナルプラザでは、その他にも語学講座や国際交流サロン、外国人市民が日本人と気軽に交流しながら、日本語を学べる「ゆんたく交流会」等の事業を行っています。

また、市では海外姉妹都市である米国ワシントン州レイクウッド市の大学・短期大学へ通う留学生への助成や沖縄市出身で海外へ移住した方の三世、四世等を研修生として受け入れ、幅広く沖縄の文化を学ぶ研修制度をもうけています。

たぶんかきょうせいすいしんじぎょう

多文化共生推進事業・・・約400万円

沖縄市に住む外国人と日本人、両方の市民がお互いを理解して、同じ義務を果たし、同じサービスを受けることができるよう、国籍に関わらず、「誰もが住みよいまちづくり」を目指しています。

外国人の為の相談窓口として、英語と中国語に対応できる相談員を配置している他、いろいろな手続きを外国語で翻訳した「リビングガイド」の発行や、市の広報誌を毎月英語と中国語に訳して発行しています。また、通訳ボランティアの募集をして、スキルアップ講座を実施しながら、必要に応じて通訳をお願いしています。